

戸島地域振興会便り 第四十三号

戸島地域振興会には総務部、文化教養部、福祉部、地域振興部があります。各区から選ばれた人がそれぞれの部に所属して活動しています。

それぞれの部が今年度に行った主な行事を報告します。

毎月の例会で企画立案

総務部は区長（行政嘱託員）の集まりで、毎月、第二日曜日に会合して活動の企画立案計画を行いました。この会合には、各部の部長も加わりました。

おたのしみ会

令和六年七月十四日に正善寺で「おたのしみ会」を行いました。演目はフラダンス、マジックショー、和太鼓演奏でした。子供達のかわいらしい踊りと大人の優雅



なダンスを楽しみました。

響仁さんによるマジックショーと手品体験では観客全員がスプーン曲げに挑戦し、なぜか、全員がスプーン曲げに成功しました。響仁さんのマジックだったのでしょうか。



迫力ある和太鼓演奏はからだ中に響き渡りました。アンコールの声が上がリ新作の曲目を聞くことができました。

スポーツ大会

令和六年九月二十二日の実施にむけて横断幕を新調するなど、準備をしてきました。大会開始時には藤本市長も会場にお見えになりました。朝から雲行きが悪く、小



雨の中で市長の挨拶を聞きました。終わったところにはグラウンドに水たまりができて、やむなく中止となりました。掲揚していた万国旗を雨の中で片付けました。開催を期待してお出でいただいた皆様、そして文化教養部の皆様をはじめ準備にご苦労いただいた方々には申し訳ありませんでした。

リサイクル活動



毎月第一、第三日曜日に戸島地区改善センター広場で資源ごみ回収をしてきましたが、四月から向原町内の地域振興会が共同でリサイクル活動することになり、向原支所の前の商工会館の広場にリサイクルセンターを設けました。いつでも回収ゴミを持ち込めます。資源ごみを出すにはルールがあります。ルールを守ってリサイクルに出してください。



きてみん祭 土曜夜市を共催



令和六年七月二十八日、向原商工会と向原地域振興会連絡協議会との共催で、きてみん祭土曜夜市が開催されました。戸島地域振興会からも参加し、準備・運営を担いました。会場の向原支所周辺は家族連れや友人、同僚などの多くの人でにぎわいました。藤本市長の来賓挨拶に続

いて、実行委員長の「ここにいらっしゃる皆さんは友達です。目と目が合えば親友です。」の言葉で祭りが始まりました。



最後は横田神楽団による神楽で盛り上がりました。広場では焼きそば、うどん、飲み物など、多くの夜店が並びました。真夏の夜の暑さを忘れる町民の祭りを楽しみました。

敬老会



令和六年十一月二日、正善寺で敬老会を行いました。約五十人の参加がありました。市から交付された敬老事業補助金を活用しました。全国的に活躍されている葡萄亭わいんさんを招いて落語を楽しみました。



ギターとキーボードのバンド演奏に合わせて歌う歌声に聞き惚れ、アンコールの声が止みませんでした。



趣味で活動している地元の人達によるウクレレ演奏では観客が演奏者に話しかけて演奏が休止する場面がありました。和やかな敬老会でした。

防火・救急救命訓練 研修会

令和七年二月十五日、戸島地区生活改善センターで防火・救急救命研修会を行いました。地域振興会の役員二十五人が参加しました。

安芸高田消防署から講師を招いて応急手当（救急救命）の講習を受けました。



心肺蘇生（胸骨圧迫と人工呼吸）の仕方、AEDの使用方法について人形を使った実技訓練を行いました。

安芸高田市内の火事の原因の多くは野焼きや家屋の近くで剪定した枝木などを燃やすなどです。野焼きなどをする場合は、事前に消防署に連絡し、水バケツを用意して消えるまで目を離してはいけな、と指導されました。



休耕地を花畑に



花いっぱい運動を始めて二年が過ぎました。耕作放棄地や休耕地に花を咲かせる活動です。ボランティアで草刈りをし、トラクターで耕して花の種を蒔いています。秋にはコスモスがきれいに咲きました。

令和六年十一月二十四日、県道割石交差点から旧道に入って二百メートルのところに荒れ地があり、二メートルくらいの高さの石

垣に覆い茂つていた雑木を取り除いて草刈りをし、花畑に変えました。そこへ小学生達が菜の花の種を蒔きました。今、若芽が育ち、もう少して花が咲きます。



頌徳碑を大切に



県道沿いの赤川吾市翁頌徳碑に植えられた松の大木が枯れました。

倒れると被害が出る恐れがあるので切り倒しました。隣りのヒバの木を剪定しました。石碑が県道からよく見えるようになりました。先人の偉業を知り後世に伝えていきたいと思います。